



月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にしかわ

- 主な内容 -

P 2 | 第68回西川町駅伝競走大会

P 4 | マイナポイント第2弾のお知らせ

P 8 | まちかどコラム

2022

令和4年

9月号

No.798



▲海味チームの皆さん、本当におめでとうございます

8月28日、第68回西川町駅伝競走大会が開催され、10チーム70人のランナーが町内7区間29.3kmのコースを駆け抜けました。

午前8時、大井沢支所前から各チームの選手が一齐に駆け出し、熱いレースがスタート。ベテラン選手やチームの将来を担う中学生ランナーなどが世代を超えてタスキを繋ぎ、地域の絆を深めました。

レースの結果、海味Aが優勝を果たし、海味地区が見事13連覇を達成しました。

町駅伝大会開催
選手たちの熱い走りが感動を生む



第68回 西川町駅伝競走大会

コロナ禍以来、3年ぶりの開催となった町駅伝。ランナーたちの熱い走りが地域を勇気づけてくれました。

第68回西川町駅伝競走大会 成績一覧 (敬称略)

チーム成績

優勝	海味A	1時間45分30秒
準優勝	間沢A	1時間48分58秒
第3位	吉川A	1時間49分10秒
第4位	水沢	1時間51分25秒
第5位	睦合	1時間55分18秒
第6位	大井沢	1時間55分56秒
第7位	海味B	2時間01分00秒
第8位	沼山	2時間01分37秒
第9位	吉川B	2時間02分44秒
第10位	間沢B	2時間09分09秒

最優秀選手賞

奥山陽斗(海味A)



▲奥山陽斗さん

チーム内優秀選手

睦合	佐藤威吹	水沢	石川怜央
海味A	奥山重昭	吉川A	松田泰成
海味B	奥山翼	吉川B	松田和琉
間沢A	荒木仁志	沼山	荒木雄司
間沢B	布施幸樹	大井沢	金子拓哉

区間優勝選手(区間賞)

第1区	古沢颯汰(海味A)
第2区	金子拓哉(大井沢)
第3区	鈴木祥永(間沢A)
第4区	志田薫紀(大井沢)
第5区	伊藤圭佑(睦合)
第6区	奥山陽斗(海味A)
第7区	横山清覇(吉川A)

永年出場選手表彰

5回出場	志田俊春(睦合)
7回出場	志田圭司(睦合)
	山木大輔(大井沢)
10回出場	齋藤陽雲(海味)
	志田薫紀(大井沢)
15回出場	阿部良太(海味)
20回出場	和賀光(間沢)
25回出場	大泉智弘(間沢)
30回出場	菅野喜章(間沢)
	金子正美(吉川)
35回出場	板花春雄(間沢)
40回出場	奥山重昭(海味)

親子出場表彰

古沢孝宏・颯汰(海味A)
金子正美・俊彦(吉川)
岡田好充・蒼維(沼山)
金子茂・拓哉(大井沢)

役場で手軽にマイナンバーカードが作れます！

国では、全国民が令和5年3月末までにマイナンバーカードを取得することを目標としています。町ではより多くの町民の方にマイナンバーカードを作っていただけるよう、お手続きのご案内を行っています。まだカードをお持ちでない方は、オンライン（スマートフォン・パソコン）・郵送のほか、役場窓口で申請することにより簡単に作成できます。



必要書類を持って役場へGO！

申請場所

西川町役場（1階・町民税務課窓口）

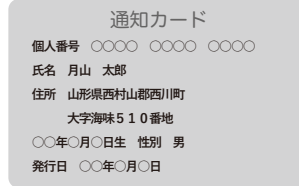
受付時間

日中受付：午前8時30分～午後5時15分
夜間受付：毎週月曜午後7時まで（月曜が祝日の場合は翌日）

■担当：町民税務課 町民窓口係 / TEL：0237-74-4118 ※土日祝は受付不可
※事前予約が必要です

持ち物

- 本人確認書類（運転免許証・学生証など顔写真入りのもの1点）
※顔写真入りのものがない方は2点必要です。
（例：健康保険証+子育て医療証、健康保険証+介護保険証など）
- 通知カード（役場に返却していただきます）
- 住民基本台帳カード
（お持ちの方のみ。役場に返却していただきます）
- 顔写真（役場窓口で無料撮影を行っています）



その他

■マイナンバーカードの申請方法と受け取りについて

マイナンバーカードの交付は、法律の定めにより、原則としてご本人の来庁が必要です。平日の受付時間内に来られない方は、夜間の受付も行っていますので事前に予約してください。

■15歳未満または成年被後見人の方のマイナンバーカードの申請方法と受け取りについて

申請者が15歳未満又は成年被後見人の方は、必ず法定代理人（保護者）とご本人と一緒にお願いします。

＼本人限定受取郵便で届いたよ♪／



＼はい／



▲顔写真も役場で撮影できます

＼撮りまーす／

＼マイナンバーカードを作りたいんですけど…／



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん



マイナポイント 第2弾は
9月30日までにマイナンバーカードを
申請した方が対象です！

※マイナポイントの申請期限は2023年2月末です。

マイナポイントってなに？

マイナンバーカードを使って申込を行い、選んだキャッシュレス決済サービス（※）を紐付けすると、ポイントがもらえるというしくみです。

※バーコード・二次元コード決済（〇〇Pay）や電子マネー（交通系のICカードなど）、クレジットカードなどのこと。



1.マイナンバーカードを取得された方のうち、マイナポイント第1弾に申し込んでいない方（2022年9月30日までにマイナンバーカードを取得した方全員が対象です）

▶最大5,000円相当のポイント

- 申込開始時期：2022年1月1日から
- カードの申請期限：2022年9月30日まで
- ポイントの申込期限：2023年2月末まで

※2021年12月末までにマイナポイント第1弾に申し込んだ方で、まだ20,000円のチャージやお買い物を行っていない場合（最大5,000円分までポイント付与を受けていない方）は、2022年1月1日以降も引き続き、上限（5,000円相当）までポイントの付与を受けることができます。

2.健康保険証としての利用申込を行った方（既に利用申込を行った方を含む）

▶7,500円相当のポイント

- 申込開始時期：2022年6月30日開始
- カードの申請期限：2022年9月30日まで
- ポイントの申込期限：2023年2月末まで

3.公金受取口座の登録を行った方（既に登録を行った方を含む）

▶7,500円相当のポイント

- 申込開始時期：2022年6月30日開始
- カードの申請期限：2022年9月30日まで
- ポイントの申込期限：2023年2月末まで

マイナポイントの申込に必要なもの



マイナポイントの申込には専用のアプリが必要です。



このページの記事に関するお問い合わせ

政策推進課企画調整係 ☎0237-74-2112

まちづくりNews

令和4年度西川町まちづくり団体活動補助金の募集について

対象事業

地域や年代の枠を超えて“面白いこと”“新しいチャレンジ”“わくわくドキドキな体験”を通じて地域の課題解決や魅力向上につながる「まちづくり」活動

対象団体

- 町内に活動拠点があること
- 3名以上で構成された団体であること
- 持続的な活動が期待できる団体であること
- 宗教活動または政治活動を行っていないこと
- 町等から運営補助を受けていないこと

補助率及び補助上限額

補助率： 10 / 10 補助上限額：25万円

募集团体数

4団体（募集团体数を越えた場合は、予算の範囲内で補助金を交付）

募集期間

令和4年10月14日（金）まで

申込方法

町HPよりお申し込みください。

▶ <https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/chosei/01/2022-0830-1502-13.html>



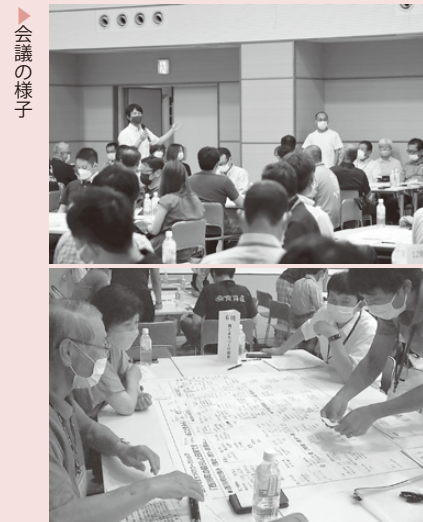
令和4年度西川町地域づくり活動補助金の活用について

対象事業

各地域の地域づくり計画を実現するために実施する事業、または地域の課題解決のため実施する事業

令和4年度は8地区から応募があり、下記の地域づくり活動を応援していきます！

地区名	地域づくり活動事業内容
睦合	親子で楽しむ睦合の冬“そり滑り&グラウンドゴルフ”体験事業
吉川	集落活動の先進地視察、吉川歴史文化教室の開催、地域のPR看板設置、かわどい亭新商品開発事業
海味（間沢川含む）	海味地区家庭教育推進事業（冬の事業）「雪上チューブ滑り」と健康まつりの同時開催
間沢	地域づくり講演会（三山電車について）、緑化事業（御衣黄桜の植樹など）の拡大・充実
原・沼山	沼山たかだい桜公園の桜育成診断（樹木医による）、天狗山登山道の整備、地区内の案内看板整備
岩根沢	出羽三山信仰の地「岩根沢」“昔の街並み再生事業”、宿坊のあった場所への行燈・立て看板設置
本道寺（志津含む）	月山湯殿山登拝道本道寺口「高清水通り」の案内パンフレット製作による地域振興事業
大井沢	大井沢まるごとお楽しみマップを製作し地域づくりへの関心度向上と観光客増加を図る事業



▶会議の様子

第7次西川町総合計画の策定にあたり、町民の方々からご意見をいただくため「まちづくり町民会議」を設置し、8月4日に第1回目の会議を開催しました。

委員は公募による町民79名のほか、山形大学人文科学部の学生9名も参加し、進行役には総務省の地域力創造アドバイザーである高橋信博氏に務めていただきました。

19の班に分かれてワークショップを行い、今回は「西川町の暮らしと日常で感じていることをみんなで話そう」をテーマに、町の強みや弱み、今後不安な点などについて話し合われました。

今回のまとめとして、各班より「あるある西川町」を発表していただき、月山・雪・水・交通などをキーワードとする内容が発表されました。

第2回目は9月20日に開催を予定しており、対話の中から今後のまちづくりについての提案をしていただきます。

医療・子育て・介護
充実しているサービスもあるけれど、少し不安な面もある。

月山・自然・水
雪遊び・カヌー
全国に誇れるものがいっぱいある！

町の皆さんが考えた
西川あるある
(会議より抜粋)

少子高齢化
子どもが少なく、寂しい！
高齢者が多く、若い世代が居ない。

雪のことが気になる。
冬期間の除雪や通勤が大変。



▲ご参加いただいた町民の皆さん、ありがとうございました



町の各事業や取り組みについてご紹介します。

町を支える「公共交通」について ↳路線バスミーティングを受けて

7 月28日に開催した「路線バスミーティング」でいただいたご意見について、対応できることから改善に向けて取り組んでいます。ご意見とその対応は次のとおりです。ありがとうございました。

●路線バスについて

- ①「バスの運転が荒い」
↓ミーティングの翌日に安全運転状況を町職員が確認し、8月18日全運転手に対して改善点を伝えました。
- ↓県内の民間バス会社において指導的役割の経験を持つ方を講師に招き、9月中旬に全運転手を対象に「安全運転講習」を開催



▲8月18日の様子

↓安全運転の意識高揚を図るため、運転手同士でのミーティングなど、注意すべき地点や経験を共有する機会を設けます。

道の駅にしかわの賑わい創出に向けて ↳道の駅にしかわのミーティングを受けて

道の駅にしかわへの来客数はコロナ禍前と比較すると8万人の減少となっています。統計上、町外来客が多いのは1位が月山スキー場、2位が道の駅にしかわ、3位が志津温泉であり、道の駅で地域の魅力を伝えることは、本町の観光の発展を考えるうえで非常に重要性が高いと考えられます。

●道の駅にしかわの現状

道の駅にしかわの賑わいを取り戻すには、町外の方のもとより、町民から愛される、私たちの道の駅だ！という意識をもってもらえる道の駅である必要があります。7月27日に開催した1回目のミーティングでは、不採算部門となっているレストラ

ンの魅力アップがテーマ。40代から60代の町民27名にご参加いただき、ご意見・ご提言をいただきました。ありがとうございました。

①「レストランで山菜きのこ料理、月山山菜そばを提供して、町外からのお客さんに食べてほしい」

↓9月から「月山山菜そば組合」に銘水館が加入できるよう、申し入れを行います。

②「レストランメニューに西川の和牛を使ったメニューを提供してほしい」

↓9月に獲得した農林水産省や観光庁の補助金を活用し、飲食業者（東京都「和音人月山」）にメニュー開発を依頼

②「ドライバーの名前掲示を大きくしてほしい」
↓バスの乗降口の扉に内側と外側からドライバーの名が確認できるように氏名を掲示しました。



▲ドライバー氏名の掲示

③「病院受診の帰りに利用できるようにニーズに合った運行をしてほしい」（道の駅にしかわ寒河江駅線）

ダイヤ改編を検討し、次回「路線バスミーティング」においてお示しします。

し、11月までにメニューを追加予定です。
③「レストランメニューを変えてほしい」
↓お客様のアイデアをいただきましたので、獲得した同補助金を活用して新メニュー開発を行います。

いただいたメニューのアイデア（抜粋）

- ・山菜トッピングピザ
- ・月山marketポーク丼
- ・ラーメンメニュー
- ・肉巻きおにぎり、肉巻き串
- ・月山自然水かき氷（こくわシロップ）
- ・啓翁桜チップの燻製 など



▲「和音人 月山」とのミーティングの様子

④「車内のアナウンスが無い時がある」
↓8月18日に全運転手に対し、徹底を確認しました。

●予約型（デマンド）乗り合いタクシーについて

- ①「東部ルート利用の仕方が理解できない」
↓町内の店舗のご協力を得て、登録と利用方法などの説明会を開催しました。
- ↓利用状況をアンケートなどで調査し、利用しやすい環境整備に努めます。

●お問い合わせ

町民税務課生活環境係
☎0237・74・4118

●その他のご意見

- ・夜の宴会で最低利用人数を決めて送迎してほしい。
- ・料理の提供スピードを重視してほしい。
- ・有料のキャンピングカーサイトを作る。
- ・バーベキューする人向けに売店で食材を販売する など

●今後のイベント開催予定

- 今秋は西川を盛り上げるための各種イベントを開催していきます。
- ▼9月17日
道の駅にしかわ秋まつり（第1弾）
- ▼10月2日
道の駅にしかわ秋まつり（第2弾）
- ▼10月14日～16日
月山和牛羊煮販売

●お問い合わせ

商工観光課総合産業推進係
☎0237・84・0566

「われら、西川ファン！」～関係人口の方々～

「稼ぐまちとなるため、西川応援団」また「観光客以上に西川を好きだけど、移住まで難しい」方々を「関係人口」といいます！この「関係人口」構築と活用がこれからの西川活性化のカギを握ります。

ちから 神田 主税さん (東京都・三菱地所)

つながりを大事にする部活「ちいきん会」メンバー。この度、「テントサウナをもってきて川に入りたい」とお願いしたところ、テントを持参。コシジロ（アブ）のいなくなった大自然の大井沢サウナは、新しい観光になると評価をいただきました。冬もテントサウナをもってきてくれるそうです。



板越 ジョージさん (東京都)

日本にクラウドファンディングを持ち込んだ方で、全国道の駅検定主宰者である板越さん。8/24にクラファンセミナーを開催し50名に参加いただきました。事業承継も！道の駅も！



本坊 元児さん (よしもと住みます芸人)

本町の「月山ふるさと大使」でもある本坊さん。綱取で採れた大根400本で作った月山漬物を、道の駅やふるさと納税で販売していきます！



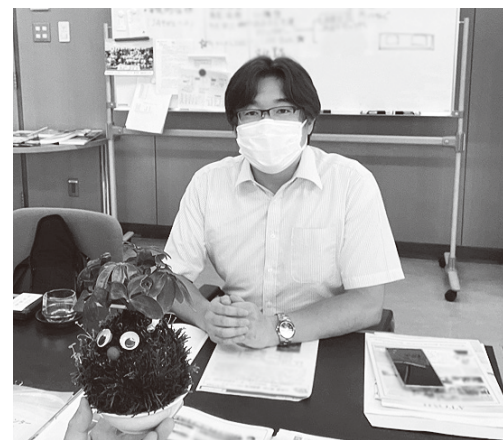
佐藤 正樹さん (寒河江市・佐藤繊維 社長)

佐藤社長と西川専用のふるさと納税商品開発や、子会社である月山紡績(吉川)の従業員用住居について対話しました！



土居 洋平さん (跡見学園女子大学)

観光コミュニティ学部准教授。長く大井沢に関わっていただき苔玉の擬人化・商品化にも協力いただいております！見かけましたら、一声かけてください！



LINE を使われている方、ぜひご登録をお願いします！



▲オープンチャット



▲町公式LINE



菅野大志の

「いどばた会議」

vol.4

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

8

月・9月はイベントが盛りたくさん！8月28日の町駅伝大会は関係者の皆様のご協力のもと無事開催することができました。9月17日には道の駅にしかわ秋まつりを開催します。引き続きコロナ禍の中ではありますが、町の活気の復活が感じられます。町の情報は公式LINE・オープンチャットでも掲載しますので、ぜひご登録をお願いします！

① マイナンバー加入率 75%を目標に設定！

来年度以降、マイナンバー加入率によって、国から町への交付金の算定に影響が出る可能性があるため、早めに対応することになりました。全国平均の47%に対し、西川町は43%（県内20位）の状況ですが、役場・商工会・役場OB・月山フレカ会の皆さんとスクラムを組み、加入率75%、県内1位を目指します！
9月15日の水沢、9月20日の間沢、9月22日の綱取、9月27日海味の出張申請受付は私も伺います！ぜひ、ご協力をお願いします。

② ふるさと納税を2億円に！

寄附のお礼に町の特産がもらえる「ふるさと納税」、令和3年度は1.5億円でした。これは保育園・小中学校の給食費の無料化や、高校生の交通費補助・1人あたり10万円/年とする事業に充てている、大切な財源です！今年の目標は2億円！名刺にふるさと納税のPRを入れるなど色々工夫していますが、寄附額は前年より苦戦中です。チラシをつくりましたので、ぜひ親戚や友人の方にお知らせください！



▲西川町ふるさと納税について

③ アイデア勝負の国の交付金、2億円弱とったぞー！

月山志津温泉の高付加価値化事業として観光庁より、約9000万円の採択が決定しました。廃解体補助がある唯一の補助金を活用し、温泉入口の廃屋を撤去し、銘水館のサウナを復旧します！また、内閣府の地方創生推進交付金で5年間計8000万円が採択。これでA-デジタル観光、複業人材の活用、事業承継支援を進めることができます！

④ 関係人口、大活躍！

毎月来町していただいている地域力創造アドバイザー・近藤威志さんは、個人として、町の空き家10軒ほどを活用・購入に向けて動いてくれています。まずは、自社の寮として吉川（稲沢）の空き家を活用していただいています。近藤さんはさまざまな知識をお持ちで、間沢・黒坂商店さんの駄菓子屋さん開店の際にもご尽力いただき、見事ママさんグループの「すっだい」ことの実現に至りました。

また、県外にお住まいの西川出身者で構成される「西川町まちづくり応援団」（関東ブロック会長・工藤正敏さん）の皆さんにも感謝。今後は会合を毎月開催して連携し、町が関わるイベントに協力していただくことになりました！10月17日から10月19日に開催される品川区不動産通り商店街での物販イベントなどにも販売員としてご参加いただけます。
最後に、西川中学の男子バレー部の東北大会出場、全中カヌー大会で伊藤直大さんの最後の漕ぎでの逆転優勝など、若い力に元気づけられています。私も明るいニュースをお知らせできるよう頑張ります！

町出身選手が全国の舞台で躍進!

西川中カヌー部・町出身選手の方の功績を称え、各種大会の入賞者をご紹介します。

山形新聞杯第16回東北中学生カヌー大会

(7月9日・月山湖カヌースプリント競技場)

- ▼1年生K1▽2位 高橋若菜(1年・吉川) / ▼3年生C1▽優勝 伊藤直大(3年・吉川) / ▼2年生WK1▽優勝 佐藤和佳(2年・水沢)▽2位 土田琳子(2年・大井沢)▽3位 太田里枝奈(2年・吉川) / ▼WK2▽2位 荒木一葉(3年・吉川)・阿部咲優(2年・吉川) / ▼K4▽3位 松田和琉(3年・吉川)・佐藤新(2年・間沢)・菅野崇太(2年・間沢)・奥山巨紀人(2年・海味) / ▼WK4▽2位 佐々木奈緒(3年・吉川)・佐藤和佳・土田琳子・太田里枝奈

国民体育大会東北ブロック大会兼第49回東北総合体育大会カヌー競技

(7月15日・岩手県御所湖広域公園漕艇場)

- ▼成年K1▽優勝 白田駿(原) / ▼成年C1▽2位 荒木岳樹(立命館大学4年・吉川) / ▼成年WK1▽優勝 佐藤恵(海味) / ▼少年K1▽優勝 太田隆斗(谷地高2年・吉川) / ▼少年C2▽3位 伊藤直大 / ▼少年WK4▽優勝 鈴木葉月(谷地高2年・間沢)・鈴木紅葉(谷地高1年・間沢)

JOCジュニアオリンピックカップ令和4年度全国中学生カヌー大会

(7月29日~31日・石川県小松市木場湯カヌー競技場)

- ▼C1▽優勝 伊藤直大 / ▼WK2▽6位 佐藤和佳・太田里枝奈 / ▼WK4▽3位 佐々木奈緒・佐藤和佳・土田琳子・太田里枝奈 / ▼2年WK1特別レース▽2位 佐藤和佳 / ▼5位 土田琳子

令和4年度全国高等学校総合体育大会 カヌー競技

(8月2日~6日 香川県坂出市府中湖カヌー競技場)

- ▼K4・500m▽優勝 設楽大樹(谷地高2年・間沢)・荒木啓佑(谷地高2年・吉川) / ▼WK1・500m▽3位 鈴木葉月 / ▼WK2・500m▽3位 鈴木葉月・鈴木紅葉 / ▼WK4・500m▽2位 鈴木葉月・鈴木紅葉 / WK1・500m▽4位 荒木詩月(谷地高3年・吉川) / ▼K4・200m▽優勝 設楽大樹・荒木啓佑 / ▼WK1・200m▽優勝 鈴木葉月 / ▼WK2・200m▽3位 鈴木葉月・鈴木紅葉 / ▼WK4・200m▽2位 鈴木葉月・鈴木紅葉 / ▼WC1▽3位 荒木詩月



▲西川中カヌー部の皆さん(石川県・小松市にて)

西川町の「手仕事」について

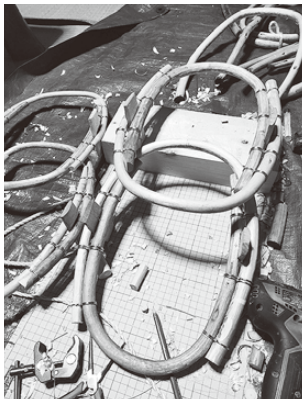
伊東 広

お 久しぶりです。西川町地域おこし協力隊の伊東です。現在私が住んでいる大井沢には、つる細工やわら細工などのさまざまな手仕事がありますが、「かんじき」はまだそこまで認知されていないように思えます。そこで今回は西川町が誇る手仕事について、若い世代への紹介も兼ねて書いてみます。

最近ではスノーシューを使う人も多くありますが、昔は木で作られたかんじきを履いて雪上を移動していました。クロモジを曲げて作る木枠は軽量かつ堅牢性に長けていて、両端に爪を付けることで踏ん張りが効くようになります。また、足を固定するロープにも工夫がなされていて、かんじきと足が一体化してスムーズに足運びができるような掛け方になっています。

2年前に私が大井沢を訪れたとき、かんじき作りの名人がいらつしゃいました。ご高齢で後継者がいない、という実情をお聞きし、これは絶やしてはならないという強い使命感に駆られまして。名人から直接かんじき作りを学び、1足のかんじきを仕上げました。翌年は材料採りから制作まで1人で作りを習得しました。私が制作したかんじきは、ぜひご来館ください!

ありがとうございます。今年はいくつかの個人や団体から注文をいただいています。かんじきに限らず、西川には町外から来た人を惹きつける魅力的なものがたくさんあります。私もこの町の手仕事を担う1人として、より多くの方に周知できるよう、引き続きものづくりに精進していきます。



▲制作したかんじき

図書館さ、いぐべ〜。

【お問い合わせ】
西川小学校図書館 ☎0237-85-0077

ファンタイムライブラリ開催!

日時: 10月2日(日)

今年のテーマは「図書館で感じる和」です。寒河江市出身で、現在は上市市にお住いの尺八制管師・吹奏教授の永井栖鳳(ながいせいほう)氏をお迎えして尺八を演奏していただきます。また、交流室では昨年に続き、まんがコーナーを設ける予定です。

9月のおはなし会

日時: 9月17日(土) 10時30分から

- 大型絵本
ぼんたのじどうはんばいき
おやさいどうぞ
- その他
エプロンシアター、絵本、工作 など

※新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで開催します。

100歳のお誕生日、おめでとうございます!



本町でめでたく100歳のお誕生日を迎えられた方を紹介します。感染対策の観点から、菅野町長に代わって佐藤昇一ケアハイツ西川理事長がお祝いの賀詞を手渡しました。

飯野 もりの さん (大正11年8月9日生)

飯野もりのさんは岩根沢で生まれ育ち、ご結婚後は水沢で長年農業に励み、豆腐屋さんも営んでいたそうです。3人のお子さんを育て上げ、現在は7人のお孫さんもいらつしゃいます。8月25日にケアハイツ西川で開催された誕生祝賀会では、お祝いに訪れたご家族の皆さんと歓談を楽しみ、贈られた賀詞を手に記念撮影に応じられました。

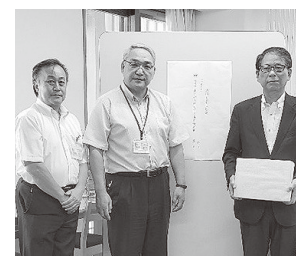
長生きの秘訣を尋ねると「よく食べ、よく寝ること!」とのこと。100歳を迎えられた今も元気な姿で周りを和ませてくれるもりのさん。今後ますますの健康とご長寿をお祈りします。おめでとうございます。



▲飯野もりのさんの誕生祝賀会の様子(8月25日・ケアハイツ西川)

俳句を楽しむ会 入賞作品発表

今年も「俳句を楽しむ会」に多くの作品が寄せられました。一般の部31句、中学生の部238句、小学生の部105句の中から入賞された作品をご紹介します。8月19日、俳句の日に各賞の発表が行われ、前田教育長より一般の部で特選句の作者である清野幸夫さん(海味)に賞品の贈呈が行われました。(選句者:工藤稲郎氏)



- 一般の部
特選句 昼下がりに緑雨にくゆる峡の里 / 清野幸夫さん
- 中学生の部
天賞 見上げれば僕を見下ろすおぼろ月 / 高城駿平さん
- 地賞 後藤華愛さん 人賞 飯野翠さん あいべ賞 齋藤志穂さん
- 小学生の部
天賞 ふつか目のキャンプファイヤー笑顔の輪 / 土田海翔さん
- 地賞 荒木舞美さん 人賞 松田青葉さん 図書館賞 西谷梁さん

ねいねいひろば

保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子 ●緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子



▲プール遊びの様子

プール遊びで水に顔を付けたり、潜れるようになったりと、子どもたちの挑戦する力が育ちました。また、水着に着替えることを通して着替えも上手になりました。心も身体も成長した夏、おかげさまで安全に楽しく活動できました。今後は秋の運動会に向けた子どもたちの新たなページが始まります。

楽しかったプール遊び

保育園コーナー



園内では8月最後の1週間、「お店屋さんごっこ週間」を開催しました。子どもたちの「自分で作ったものでお店屋さんを開こう」という提案を活かし、賑やかなお店が出現。みんなが生き生きとした表情で楽しめました。

お店屋さんごっこ



▲お店屋さんごっこの様子



▲ぽっかぽか「作るべえの日」の様子



8月もさまざまな楽しい行事を開催し、子どもたちとおうちの方のたくさん笑顔を見ることができました。ありがとうございました。

8月の「ぽっかぽか」

ぽっかぽかコーナー

健康運動指導士・伊藤貢先生の

元気アップ！ 運動講座 PART292



伊藤 貢さん

今月のテーマ：

日々の運動は、できることを コツコツ続けて効果を感じましょう！

減量

量（体重や脂肪の減少）を目的に運動へ取り組む方も多いと思います。エネルギー消費量を確保するには、筋力トレーニングよりも、ウォーキングなどの有酸素運動を中心に行った方がよいと言われています。

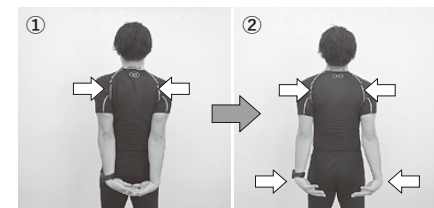
また、これまでの研究成果から、連続した運動（30分の運動を1回）と、細切れにした運動（10分の運動を3回）に、減量効果の差はないことが認められています。つまり、細切れの運動でも、効果は総運動時間に対応すると言えます。

運動は、楽しくするのが一番です。毎週水曜日の14時～15時30分、西川町民体育館で「楽楽運動教室（奇数週）」「ゆる楽運動教室（偶数週）」を定期的に開催しています。教室では、体ほぐし・筋力トレーニング・有酸素運動などさまざまな運動を行います。一緒に楽しく体を動かしましょう。そして、元気でイキイキとした毎日にしていきましょう。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

参考・引用資料
内臓脂肪減少のための運動 厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト eヘルズネット (<https://www.e-healthnet.nhlw.go.jp/information/exercise/s-05-002.html>)

背中と二の腕の筋力をつけましょう！

～10秒キープ。できれば3セット！～



①手を後ろで組み、できるだけ肘を伸ばします。胸を張るようにしながら、背中（肩甲骨）を寄せます。

②背中を寄せたまま、手を放します。手を放しても、手は近づける意識を持ちましょう。

※痛みは体からの赤信号のサインです。体に痛みを感じたときは運動を中止してください。
※柔軟性には個人差があります。関節可動域制限のある方や、体が硬いと感じる方は、無理のない姿勢に調節してください。

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



■虫歯ゼロのおともだち

8月24日に行われた3歳児健診の歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもたちを紹介します！



まつだ さよ
松田 紗夜 さん



すずき りゅうしん
鈴木 琉心 さん

■災害への備えについて

9月は防災週間があります。改めて防災について考え、日頃の備えを見直しましょう。

非常用持ち出し袋（避難の際に持ち出すもの）

- 水 □食品（レトルト食品、乾パン、ビスケット、チョコ等 ※最低3日分） □防災用ヘルメット・防災ずきん □衣類・下着
- レインウェア □紐なしの靴 □懐中電灯 □携帯ラジオ □予備電池・携帯充電器 □マッチ・ろうそく □使い捨てカイロ
- 救急用品（ばんそうこう、常備薬等） □ブランケット □軍手 □洗面用具 □歯ブラシ・歯磨き粉 □タオル □ペン・ノート
- マスク □手指消毒用アルコール □せっけん・ハンドソープ □ウエットティッシュ □体温計 □貴重品（現金・通帳・運転免許証等）

上記チェックリストの他に、お子さんのいるご家庭では、紙おむつ、おしりふき、ミルク、離乳食等、また高齢者のいるご家庭では、杖、補聴器、入れ歯、入れ歯の洗浄剤、持病の薬などの準備をお勧めします。

皆さんの周りの身近な話題をお寄せください。政策推進課情報推進係
0237-74-4403 joho@town.nishikawa.yamagata.jp



▲メール送信

観光資源を活かして「稼ぐまち」の実現へ 東武トップツアーズ(株)と協定締結

町と東武トップツアーズ(株) (〓本社：東京都墨田区、百木田康二代表取締役社長執行役員)は8月22日、観光振興を通じた地方創生に関する包括連携協定を締結しました。町では今後、同社と連携し、観光資源である志津温泉を中心とした事業の企画・実施のほか、AI(人工知能)コンテンツを用いた旅行商品の

制作などを進めていく予定です。



▲協定締結の様子

令和4年度西川町戦没者追悼式 不戦と平和への誓いを胸に

令和4年度西川町戦没者追悼式が8月5日、交流センターあいでで執り行われ、遺族や関係者が町出身の戦没者を追悼しました。

式には遺族のほか、町議会議員、区長、町関係者などが参列し、黙祷や献花を行い、静かに戦没者の冥福と平和を祈りました。



▲戦没者追悼式の様子

交流人口拡大による観光振興に向けて (株)庄交コーポレーションと協定締結

町と(株)庄交コーポレーション(本社：鶴岡市錦町、國井英夫代表取締役社長)は、8月31日に包括連携協定を締結しました。

町では今後、同社と地域の資源を活かした旅行商品の共同開発やツアーの企画・実施などを行い、庄内や隣県との観光交流を進めていく予定です。



▲協定締結の様子

吉川権現太鼓の伝統継承のために 宝くじの助成金で備品を整備

一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業を活用し「吉川権現太鼓」で使用する太鼓や専用台などの備品を整備しました。この助成事業は宝くじの受託事業収入を財源とし、宝くじの社会貢献広報事業の一環とし

て、市町村の明るく住みよいまちづくりの推進に役立っています。



複業人材活用セミナーを開催 事業所と複業人材のマッチングを目指して

8月1日、(株)クノウ(〓福島県郡山市)の久能雄三代表取締役を講師に迎え「複業人材活用セミナー」を開催しました。町では今年度から複業人材活用促進事業として、町内事業所が課題解決のために複業人材を活用したい場合のマッチングや支援業務を同社へ委託することとしています。

セミナーには町内事業所から約15名が参加し、複業人材を

活用した事例の紹介や実際に複業人材として活躍されている方からの活動紹介などが行われました。



▲セミナーの様子

帰省する運転者に安全運転を呼びかける ふるさと笑顔帰省大作戦

お盆の時期の交通事故を防ごうと、8月12日「ふるさと笑顔帰省大作戦」が行われました。これは町交通安全協会連合会や交通安全母の会、寒河江地区安全運転管理者協議会、老人クラブ連合会などが連携して行っている取り組みです。当日は関係者約20名が石倉駐

車でドライバーに安全運転を呼びかけました。



▲国道112号線で安全運転を呼びかけた

同級生・恩師との再会に笑顔 令和4年度西川町二十歳を祝う会開催

8月14日、交流センターあいでにおいて、令和4年度二十歳を祝う会が開催されました。式には30名が参加し、数年ぶりに仲間と再会した喜びを笑顔で分かち合いました。

式典後、参加者は懇談の場「二十歳のつどい」で同級生や先生方と記念撮影などを楽しみ、マスク越しではあったものの、たくさんの笑顔が溢れていました。



▲二十歳を祝う会の様子

開催中！

いいべ西川 インスタグラム フォトコンテスト 2022

応募期間

令和4年4月1日～9月30日

応募方法

- ①「@nishikawa_town_official」をフォロー
- ②西川町の「いいべ!」と自慢したくなるような風景などの写真に下記のタグをつけて投稿

#いいべ西川フォトコン2022

受賞者には豪華賞品を
プレゼントします!
気軽に投稿してね!



NISHIKAWA.TOWN.OFFICIAL

詳細や開催要項は、西川町HPをご覧ください。

今月の「#いいべ西川」



秋を思わせる涼しさから一転、9月上旬は西川町も真夏並みの陽気に。青空の下、町内の田んぼには黄金色に実る稲穂のじゅうたんが広がり、本格的な稲刈りのシーズンに向けて農家の皆さんが準備に汗を流しています。(撮影地:沼山)

▶ Instagram

西川町公式アカウント「@nishikawa_town_official」



NISHIKAWA.TOWN.OFFICIAL

今月の表紙

大井沢・大日寺跡湯殿山神社で9月10日、コロナ禍以来3年ぶりとなる「火渡り神事」が開催されました。護摩祈禱では山伏たちが願いの書かれた護摩木を火にくべ、炎がおさまると参拝客は無病息災や家内安全を願い、灰の上を渡っていました。



編集雑記

取材に行くとき「いつも町報の後書き見てるよ」と声をかけていただくことが多く、実は毎号締切ギリギリまで頭を悩ませて書いているのがこの編集雑記です(笑)。担当としては皆さんから手に取って見ていただけたいことが何よりの励み。明日からまた来月のネタを探して駆け回ります。(板花)

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp>をご覧ください。



9/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,324人 女 2,505人 計 4,829人 世帯数 1,801 ()は前月比 (-6) (-7) (-13) (-2)